



# 風は上西から

かしこく なかよく 元気よく  
～ひとりだちの教育をめざして～

西之表市立  
上西小学校  
学校だより  
令和3年7月20日発行  
NO.4

<http://www.nishinoomote.jpn.org/kaminishi/>

※ブログ更新中！ホームページも、ぜひご覧ください。

## 仲間とともにがんばった1学期

校長 大園 清子

鹿児島県や島根・鳥取両県で大雨を降らせた「線状降水帯」。甚大な被害をもたらし、酷暑の中復旧作業も難航しています。梅雨明け間近に起こる水害が年々深刻さを増しており、大雨が降る度に不安が募ります。被災地の一日も早い復旧・復興を祈るばかりです。

さて、4月6日に始まった1学期が今日で終わります。当初は戸惑うことが多かった3名の1年生も学校生活にすっかり慣れ、毎朝校庭に一番に出てきて汗びっしょりになりながら体力づくりに取り組んでいます。蒸し暑い中、一輪車の練習も頑張り、補助をすれば校庭を一周することができるまでになりました。時折2年生の子供たちが昨年苦労して体得したコツを教えている場面も見られ微笑ましいです。3・4年生は、「チャレンジかごしま」の「一輪車でGo!」に取り組んでいます。速さだけでなく、一輪車から落ちずに次の走者にタッチできるよう体の使い方を考え、工夫しながら頑張っています。

5・6年生は、明日実施される「われは海の子黒潮の子浦田遠泳大会」に向けた練習を頑張ってきました。7月3日に行われた試泳での課題を踏まえ、昨年度よりも多い練習をこなしてきた子供たちは、日に日にたくましくなっており頼もしい限りです。当日も頑張ってくれるものと期待しています。

「もっと〇〇になりたい。」という思いや願いを叶えようと努力したことが結果となって現れており、そのことがさらに高い段階への目標設定とそれに向けた努力につながっていると思います。特に自分だけでなく友達と力を合わせて頑張ったり、友達から励まされてできるようになると、仲間との信頼関係がより強いものになり、一人一人の自己肯定感の向上につながるのだと子供の姿を通して実感しています。

明日からは子供たちが待ちに待った夏休みです。新型コロナウイルスが収束しない中、2回目の夏休みを迎えます。感染対策にはくれぐれも留意して過ごしてほしいです。また、7月23日から東京オリンピックが開催されます。コロナ禍の中、多くの競技が無観客での実施となり、これまでとは異なる大会となりそうです。このような中ですが、準備に全身全霊をかけてきた選手一人一人のプレーを通して、努力の先にあるものをたくさん見てほしいですし、子供たちにもこの感動をぜひ味わってほしいと思います。校区の皆様、保護者の皆様、今学期も大変お世話になりました。来学期もどうぞよろしくお願いいたします。



## 本物の社会を見聞きして!

7月2日(金)に1～4年生の子供たちが、生活科「町たんけん」・社会科見学に行きました。

低学年は、漁業組合でせりを見せてもらった後、西之表交番を見学しました。

市場のせりは、せり人や買い手の方の言葉が分かりにくかったようでしたが、次々と魚が売られていくその勢いを体感しました。

西之表交番では、警察官が持っている道具やパトカーの中、交番の中などを詳しく見せていただきました。警察官のお仕事に興味津々な子供たち。質問



タイムになると、質問が止まらなかったほどでした。最後に、警察官の方から、「将来、警察官になりたい人？」と聞かれると、なんと5人中4人が元気よく手を挙げていました。

3年生は、プラッセだいわや市民会館を見学したり、巡回バス「わかさ姫」に乗って市内の様子を見学しました。プラッセだいわでは、お客さんに来てもらうための工夫や、売り上げを高める工夫について学びました。

4年生は、清掃工場と浄水場を見学しました。清掃工場では、各家庭

から出されたゴミの処理方法を学び、実際にゴミクレーンを動かすという貴重な体験もさせていただきました。阿曾浄水場では、水道水ができるまでの仕組みを学びました。

どの学年も、実物を見たり、働いている人の話を聞いたりする中で、教室とはまた違った貴重な学習となりました。





## 健康的な生活を目指して

7月7日(水)に、学校保健委員会を開催しました。養護教諭から健康診断の結果や、保健室の利用状況等について説明した後、本年度の研究テーマ「メディアと健康について考えよう」について保護者全員で話し合いました。



ほとんどの家庭ではルールを設定していたり、フィルタリングをかけたりしているようですが、中には、ゲームや動画を何時間も見続けている子供もいるようです。もう既に依存状態にある子供もいるかもしれません。大変心配です。

校長講話の中で、人間の行動や成長を司る脳の発達にとって、睡眠がとても大切であること、また、過剰なスクリーンタイムは、子供たちの身体や精神の健康を蝕んでいくことなどを説明し、メディア利用と健康被害について考えていただきました。

明日から夏休みに入ります。子供たちの健康的な成長の基盤は、規則正しい生活にあります。夏休みの過ごし方について、もう一度ご家庭で話し合ってみてください。

## トリストン先生、元気でね!

7月9日(金)に、外国語の学習でお世話になったALTのトリストン先生の最後の授業がありました。いつも優しく、子供たちに分かりやすく英語の表現や楽しさを教えてくれました。

最後の授業は1・2年生でした。この日は、「数や果物の数え方を覚えてゲームをしよう。」でしたが、後半は、3・4年生も混じって体育館でお別れレクリエーションとなりました。子供たちも先生も汗びっしょりになって、本当に楽しそうな声が体育館の外まで響いてました。

昼休みに、子供たちからたくさんのプレゼントを受け取り、「世界のどこかで、また会いましょう。」と言って去っていったトリストン先生。本当にお世話になりました。



## 学校閉庁日のお知らせ

西之表市全ての小・中学校では、8月13日(金)・14日(土)・15日(日)が学校閉庁日となっています。この期間は、週休日と同じ扱いになり、学校に職員はおりません。

緊急の連絡等ございましたら、担任もしくは、校長・教頭まで御連絡ください。

よろしく申し上げます。

## 「ぢろの会」お話し会

7月10日(土)に、ぢろの会の皆様をお迎えして、お話し会を実施しました。

今回のお話し会は、  
①戦争体験者の話を聞いて、平和について考えさせること、  
②種子島の言葉に親しみ、ふるさと種子島を大切に思う心情を育むこと、を目的に実施しました。

戦争体験者の話では、下村タミ子先生の話をお聞きしました。空襲警報に怯え防空壕へ避難したときの話や、鹿児島へ疎開した子供たちの暮らしについてなど、体験した人にしか言い表せない重くて深い言葉に圧倒されました。

講話の最後に、「8月は、みんなにとっては夏休みで楽しい季節かもしれないけれど、戦争があったことを決して忘れてはいけませんよ。昔の人の苦労があって、今の平和な世の中があるんだよ。」と、下村先生の仰った言葉が本当に印象的でした。

その後は、種子島の民話の読み聞かせ(紙芝居)や、方言カードを使ったゲームなど、どっぴりと種子島弁に浸かった子供たち。2時間の授業でしたが、本当に貴重な学習となりました。ぢろの会の皆様、本当にありがとうございました。



### 【 7月の行事 】

- 21日(水) 夏季休業(～8/31)  
水難事故防止運動月間(～8/31)
- 24日(土) PTA校外補導(25日, 31日)

### 【 8月の行事 】

- 1日(日) PTA校外補導(7日, 8日, 21日)
- 2日(月) 出校日
- 13日(金) 学校閉庁日(～15日)
- 20日(金) 出校日
- 27日(金) すこやかクラブ第2回全体会(1800～)
- 29日(日) PTA愛校作業(7:00～)

☆ 人権同和問題啓発強調月間(8月1日～31日)

### 【 9月の行事 】

- 1日(水) 始業式・大掃除
- 2日(木) 運動会練習開始  
PTA役員会
- 8日(水) 授業参観・PTA運営委員会  
学級PTA

☆ PTA登校指導週間(9月1日～7日)

☆ いじめ問題について考える週間(9月1日～7日)

☆ 生活リズムチェック週間(9月1日～7日)

※ 現時点での予定です。新型コロナウイルスの感染状況等によって変更になることがあります。

☆ **コロナ**  
いよいよ夏休みです。当然かもしれませんが、子供たちはウキウキしています。夏になり日が長くなり、夕方6時には帰りが遅い、と、いけません。6時を過ぎても外で遊んでいる子供を見かけたら、注意してあげてください。また、朝も10時までは自宅で勉強・お手伝いを守り、事故やけががなく、充実した夏休みになるようにしたいですね!